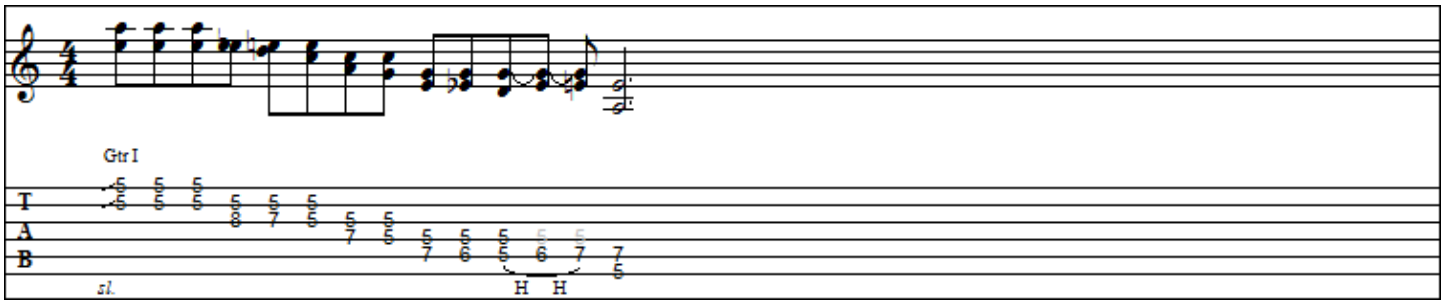
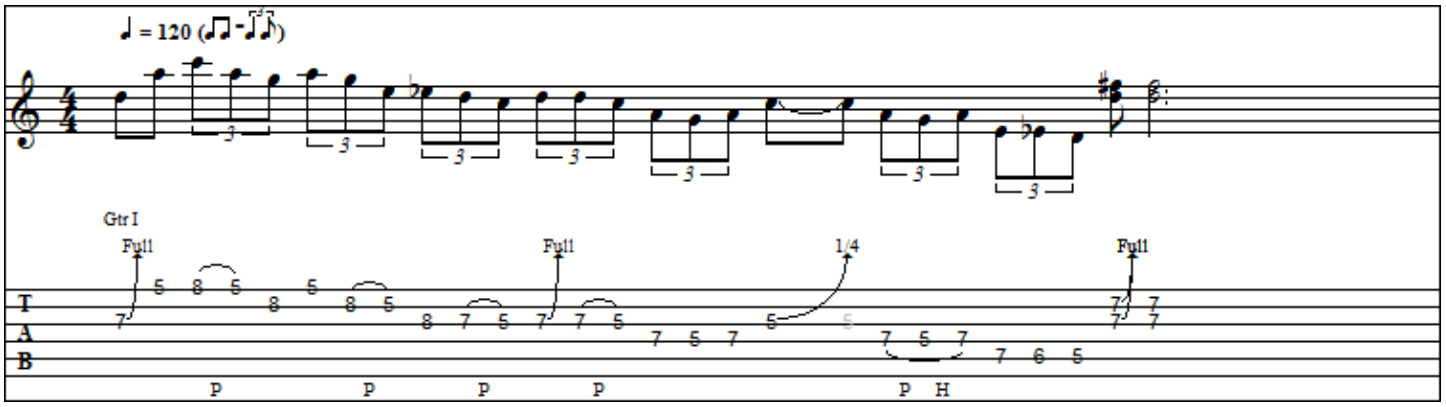
Aマイナーペンタトニックを感情的に聞かせる仕掛け（その２）

●フレーズ１



●フレーズ２



前回までで覚えてもらった『A マイナーペンタトニックスケール』＋『ブルーノート』の音のみを使った
エクササイズです。

いずれのフレーズもカンタンそうで…実は慣れていない人にとっては一筋縄でいかないと思います。

ただ、この２フレーズの感覚を掴んだだけでも、
『ロックギターソロ！』という雰囲気を、大分味わえるようになってきたと思います。

そして遅いスピードからで良いので、このような指使いに完璧に慣れていくことが、
マイナーペンタでソロを自由奔放に弾いていく上で最も重要になります。
ポジションや指使いになれてしまえば、いくらでも自分の感情を込めてアドリブ出来る様になるので
是非頑張ってチャレンジしてみて下さい！

エレきち